

鈴峰中だより

令和4年2月9日

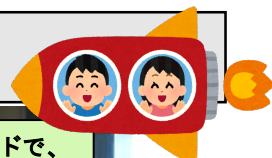
第25号

<http://www.edu.city.suzuka.mie.jp/jhreiho>

鈴鹿市立鈴峰中学校

厳しい状況が長引く中でも、子どもたちの頑張りとお保護者や地域の皆様の温かいご理解に支えられ、ささやかながら特設の学習活動や行事を実施することができています。対策を講じながらできるだけ普段通りに近い学校生活を送れるよう、皆で工夫を重ねて取り組む日々です。

1月19日 新入生説明会 各小6年生が集まりました



まずは気持ちのいい挨拶でお出迎え。

生徒会役員が在校生代表として会場内外をご案内。かわいい未来の仲間とおうちの方に少しでもお気楽にと笑顔で接待。



スライドで、各担当から中学生活の説明

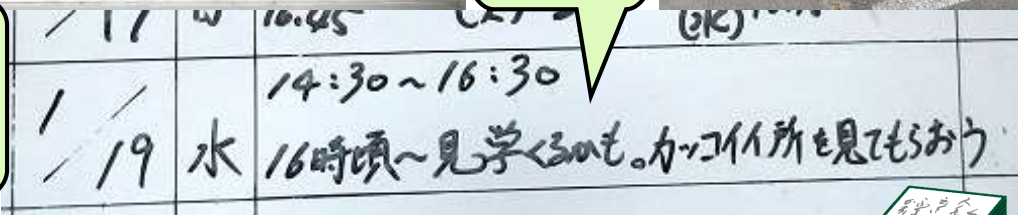


6年生とその保護者の方の靴が整然と美しく並べられていました。次年度の1年生への期待も大です。

事前に「こんな時でも部活見学はできますか？」とお問い合わせがあったほど。先輩たちも意気込みたっぴりに待っていますよ。



鈴峰中生の輝く姿を見てもらえたでしょうか



1月24・31日 1・2年生 百人一首大会



マスクにフェイスシールド、検温消毒で臨みました。競技者は無言なので、響くのはマイク越しの先生の声だけ。激しい重なり合いもありませんでした。日ごろの練習の成果は十分に発揮されていました。



1月31日 第6回学校運営協議会開催



本年度最後の学校運営協議会が開かれ、令和3年度学校教育活動について以下のようなご意見をいただきました。

○**学力保障**：学習指導要領の改訂により、評価観点が変更になっていることについて、どんな力をつけてほしいか、どんな点で評価するのかなどについて、生徒や保護者に対して今後もわかりやすい説明に努める必要がある。自分の意見を述べるなど、発表することがより重視されるようになって

いるが、発表が得意でない生徒の長所もしっかりと把握して評価してほしい。

○**人権教育**：多くの校区交流の実施ができた。人権フォーラムでは、子供たちがとてもしっかり活動できていた。司会役の中学生やグループ担当の先生の働きが、とてもよかった。

○**生徒指導**：ずっと続けている承認活動は、今後も継続してほしい。アンケートの「先生に認められていると思う」の積極的肯定の回答比率が学年によって違うということだが具体的にどうか。 → 学年が上がるにつれて「そう思う」と回答する割合が上がっている。

○**開かれた学校づくり**：コロナ禍の中でも感染防止対策をしつつ、生徒や保護者の協力を得て、可能な限り行事の実施や公開をすることができたことは評価できる。

○**教職員の働き方改革**：先生は帰りが遅いと言われているが、鈴峰中ではどうか。 → 教材研究など終わりが無い仕事であるが、個人の意識改革や、時間外には管理職から退校を促す声かけを進めている。教職員一人1台パソコンが整備され、事務作業の順番待ちがなくなったことは総勤務時間縮減の好材料である。

○**その他**：自転車の登下校時に一時停止をしない生徒を見かける。注意喚起をお願いしたい。

○**市教育委員会アドバイザーより**：今回の会議で出た意見を学校評価に反映させて、次年度の学校経営計画に生かし、今後の改善点や目標を次年度開かれる第1回学校運営協議会でしっかりと共有して教育活動を進めていくことがより良い学校づくりにつながっていく。



初春の余韻 年賀状コンクール

選んだ理由を書いて投票箱に



1・2年生の作品で、投票によるコンクールを開きました。発表が楽しみです。